

第23回 環境なんでも見本市 実施報告書

リアル展示でも Webでも楽しめる!

第23回 環境 なんでも見本市

入場・参加 無料

テーマ: ちきゅういたばしから地球の^{みらい}未来を^{かんが}考えよう!
環境活動・SDGs 推進に取り組むさまざまな団体・個人の活動・成果を紹介します。

令和6年2月1日(木) 9:00 ~ 2月29日(木) 12:00

詳しくはエコポリスセンターのHPへ!

主催: 板橋区 / 企画・運営・協力: 環境なんでも見本市実行委員会 問合せ: 板橋区立エコポリスセンター (☎ 03-5970-5001)



開催: 令和6年2月1日(木)~2月29日(木)

主催: 板橋区

企画・運営: 環境なんでも見本市実行委員会

目次

I. 「第23回 環境なんでも見本市」実施概要	1
II. 館内展示 実施結果	5
III. Web版 実施結果	16
IV. ワークショップ 実施結果	26
V. 館内展示クイズラリーアンケート 集計結果	30
VI. 出展者アンケート 集計結果	33
VII. 環境なんでも見本市実行委員会について	40
参考資料	41

I. 「第23回 環境なんでも見本市」実施概要

1. 日時

館内展示：令和6年2月1日(木)～2月29日(木) 9:00～17:00 (最終日は12:00まで)
Web版：令和6年2月1日(木) 9:00～2月29日(木) 12:00
ワークショップ：令和6年2月24日(土)・25日(日)
午前の部 10:00～11:30、午後の部 13:30～15:00

2. 場所

館内展示・・・エコポリスセンター1階・地下1階フロア
Web版・・・エコポリスセンターWebサイト上
ワークショップ・・・エコポリスセンター地下1階 視聴覚ホール・環境研修室

3. 主催

板橋区

4. 企画・運営

環境なんでも見本市実行委員会

5. 趣旨

地球の環境を維持・改善していくためには、私たち一人ひとりが身近なことから取り組み、持続可能なライフスタイルにすることが求められています。本イベントは、これまで区内最大の環境イベントとして、板橋区内外で行われている様々な環境活動や環境にやさしい暮らし方などを紹介してきました。今年度もエコポリスセンター館内での展示、Web上での展示、およびワークショップの3通りの方法で開催いたします。多くの方々に様々な環境活動に触れていただき、地球の未来のために、私たち一人ひとりに何ができるのかを考えていただく機会といたします。

6. テーマ

「いたばしから地球の未来を考えよう！」

7. 出展者

計54団体・個人

■団体(24)

赤塚公園ニリンソウを守る会／いたばしエコ塾／板橋切り絵愛好会／板橋区・生活クラブ運動グループ
地域協議会／板橋区の蝶を調査する会／いたばし水と緑の会／一般社団法人 板橋区建設関連協会／
一般社団法人 ソーラーシステム振興協会／エコ紙漉きはがき絵の会／エコ窓普及促進会／NPO 法人
いた・エコ・ネット／NPO 法人 SDGs いたばしネットワーク／NPO 法人 センスオブアース・市民による自然
共生パンゲア／NPO 法人 東京城北環境カウンセラー協議会／NPO 法人 水未来人／オール東京 62「み
どり東京・温暖化防止プロジェクト」／おもちゃの病院板橋／カフェ ハートワーク・こすもす／かめのおうち
／新婦人絵手紙サークル／空とぶサカナ／Team 板橋／都立赤塚公園友の会／和紙ちぎり絵の会

■個人(1)

kanta' & sou' ing

■小中学校*(7) *「子ども環境大使」任命校(ユネスコスクール加盟校・申請校)

板橋区立板橋第二小学校／板橋区立板橋第七小学校／板橋区立桜川小学校／板橋区立蓮根第二小
学校／板橋区立緑小学校／板橋区立高島第一中学校／板橋区立西台中学校

■大学・専門学校(4)

学校法人タイケン学園 日本ペットアンドアニマル専門学校/TABETE レスキュー直売所(大東文化大学)
／東京学芸大学 環境教育研究センター(グローブ日本事務局)／獨協大学経済学部 高安ゼミナール 草
加本染 LOVERS

■企業(11)

株式会社 空調服／株式会社 湖池屋／株式会社 志村製函所／株式会社 日本フードエコロジーセンター
／株式会社 増淵商店／株式会社 マップ／(株)良品計画 無印良品 板橋南町 22／東京ガス 株式会社
／東京都チャレンジドプラストツパン 株式会社／ライオン 株式会社／理研計器 株式会社

■行政(7)

板橋区環境政策課 環境教育係／板橋区環境政策課 自然環境保全係／板橋区環境政策課 脱炭素社会
推進係／板橋区みどり公園課／板橋区立エコポリスセンター／板橋区立リサイクルプラザ／東京二十
三区清掃一部事務組合 板橋清掃工場

8. 内容

(1)館内展示(出展者 48: 団体 24、個人 1、小中学校 7、大学・専門学校 4、企業 5、行政 7)

環境活動に取り組む各出展者の紹介(資料や画像)、成果物、作品等をエコポリスセンター1階・地下1階
にて展示。活動内容に関するクイズも掲示し、環境について楽しく学べるクイズラリーも実施。参加者には、
出展者提供の手作り作品やノベルティ等の景品をプレゼントした。

(2)Web版(出展者 41: 団体 17、個人 1、小中学校 7、大学・専門学校 3、企業 7、行政 6)

※館内展示との同時出展あり

環境活動に取り組む各出展者の紹介(出展内容の紹介、担当者からのひとこと、SDGsに関する考え方、
対応するSDGsの目標、活動紹介画像、動画、クイズ、ホームページの紹介)

(3)ワークショップ(出展者 11: 団体 8、個人 1、企業 2)

自然物・リユース素材を使った工作や、環境保全、SDGsについて楽しく学べるワークショップを2月24日
(土)・25日(日)の2日間にわたり開催

■2月24日(土)

Tシャツでリボン作り(kanta' & sou' ing)

東京各地の環境の取り組みを見てみよう(オール東京62「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」)

一緒に作ろう! 紙すきはがき(東京都チャレンジドプラストツパン 株式会社)

太陽熱温水器を作ってみよう!(一般社団法人ソーラーシステム振興協会)

木の葉書に絵を描こう(一般社団法人板橋区建設関連協会)

■2月25日(日)

海辺のピンチを作ろう!(NPO法人水未来人)

折り紙でSDGs(NPO法人SDGsいたばしネットワーク)

エコバッグにスタンプ!!(株式会社空調服)

環境カードゲーム「シロクマ」を体験しよう!(Team板橋)

コットン(綿)でストラップやマグネットを作ろう(NPO法人いた・エコ・ネット)

こねこね石けんで作ってみよう!!(板橋区・生活クラブ運動グループ地域協議会)

(4) 出展説明会・交流会

日時: 11月9日(木)15:30~16:30

参加者数:13団体計18名(実行委員7名、事務局6名含む)

参加団体:赤塚公園ニリンソウを守る会/いたばしエコ塾/一般社団法人ソーラーシステム振興協会/NPO法人いた・エコ・ネット/NPO法人SDGsいたばしネットワーク/NPO法人水未来人/おもちゃの病院板橋/新婦人絵手紙サークル/都立赤塚公園友の会/株式会社空調服/板橋区環境政策課環境教育係/板橋区環境政策課脱炭素社会推進係/板橋区立エコポリスセンター

(5) 出展者交流会

日時: 2月29日(木)11:00~12:00

参加者数:16団体・個人計26名(実行委員7名、事務局4名含む)

参加団体:赤塚公園ニリンソウを守る会/いたばしエコ塾/板橋切り絵愛好会/いたばし水と緑の会/一般社団法人ソーラーシステム振興協会/NPO法人いた・エコ・ネット/NPO法人SDGsいたばしネットワーク/NPO法人東京城北環境カウンセラー協議会/NPO法人水未来人/おもちゃの病院板橋/新婦人絵手紙サークル/都立赤塚公園友の会/kanta' & sou'ing/東京都チャレンジドプラストッパン株式会社/板橋区立リサイクルプラザ/板橋区立エコポリスセンター

9. 参加者および閲覧者数

(1)館内展示 クイズラリー参加者数: 556名(2月1日9:00~2月29日12:00)

(2)見本市トップページ 閲覧数: 1,569名(2月1日9:00~2月29日12:00)

(3)ワークショップ参加者数: 391名(2月24日・25日)

10. 広報展開

(1)エコポリスセンター広報物

季刊誌エコポ、月刊エコポ、ポスター、チラシ、エコポリスセンターホームページ、Facebook、X、Instagram、実行委員長・館長による近隣の学校訪問(※ポスター、チラシについては巻末資料参照。)

(2)板橋区役所広報物

広報いたばし、区設掲示板、ホームページ、広告付電子表示板、区役所プロモーションコーナー展示、いたばし環境管理ニュース、代表校長会、全体校長会

※SDGs(Sustainable Development Goals)とは「持続可能な開発目標」のこと。2015年に国連総会で193カ国が合意した、2030年までに達成をめざす国際目標です。板橋区およびエコポリスセンターはSDGsを支援しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



11. 開催にあたり ～板橋区長より～

皆さん、こんにちは。板橋区長の坂本健です。

はじめに、本年、元日に発生しました、能登半島地震によりお亡くなりになられた方々に謹んで深い哀悼の意を表し、被災された皆様に心からお見舞い申し上げるとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、環境への関心が高まる中、今年も区内最大の環境イベントである「環境なんでも見本市」を開催できましたことに、心より感謝を申し上げます。

23 回目となる今回のテーマは「いたばしから地球の未来を考えよう！」です。多くの皆さんにご覧いただけるように、今年も対面に加えて Web 上でも開催いたします。

今回から初めて参加してくださる企業や団体、学校が 9 団体も増え、計 54 団体に出展していただきました。

今回の「環境なんでも見本市」は「区民主導」を掲げ、区民である実行委員が主体的に説明会や交流会を開くなど積極的な姿勢をもって作り上げた環境イベントです。環境に関する問題や課題と向き合い、SDGs を達成しようという心意気に大変心強く感じております。

近年では地球温暖化による異常気象が発生し、これまで経験したことのない集中豪雨や強大化した台風などにより、甚大な被害が発生しています。

このまま地球温暖化が進むと、その影響は様々な場面で顕在化し、ますます深刻化していくことが科学的に示されており、世界は今、気候非常事態に直面しています。

板橋区は、「ゼロカーボンシティ」を表明し、人と緑を未来へつなぎ、持続可能な社会を構築するため、あらゆる主体と連携・協働して社会全体の自主的な行動変容を促すとともに、エコロジー・エネルギー・エコノミーが調和した取組により、2050 年に二酸化炭素排出量実質ゼロをめざしています。

環境問題は一人ひとりが「自分ごと」として捉えなければなりません。今年のテーマにもありますように、私たちが明るい未来を創造することで、「東京で一番住みたくなるまち」を築き上げることができると考えております。

刻々と変化する社会情勢に的確に対応するために、「環境なんでも見本市」を通して、参加の皆さんの具体的な取り組みをご覧いただき、私たち一人ひとりができることを一緒に考えていきたいと思っています。

引き続き、区政に対するご理解とご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

最後になりましたが、今回の「環境なんでも見本市」の開催にあたり、企画から運営まで、ご尽力いただきました「環境なんでも見本市実行委員会」の皆さん、ご参加いただきました団体・企業・学校の皆さんに厚くお礼申し上げます。



令和 6 年 2 月 1 日 板橋区長

坂本 健

Ⅱ. 館内展示 実施結果

1. 日時: 令和6年2月1日(木)9:00～2月29日(木)12:00
2. 場所: エコポリスセンター1階・地下1階フロア
3. 出展者および出展内容
出展者内訳: 団体 24、個人 1、小中学校 7、大学・専門学校 4、企業 5、行政 7、計 48
(以下、区分ごとに50音順で紹介)

(1) 団体

区分	団体
出展者名	赤塚公園ニリンソウを守る会
出展タイトル	都内に残る貴重な自然を守る活動
出展内容の紹介	「地球温暖化」がわたしたちの暮らしの中にもやってきています。今回の展示は、赤塚公園の厳冬期(12月～2月)の植物の動きを観ることをとおして、そのことを考えていきます。

区分	団体
出展者名	いたばしエコ塾
出展タイトル	へらして 選ぼう プラスチック
出展内容の紹介	私たちは、板橋区立エコポリスセンター主催「板橋エコみらい塾」の卒業生を中心に活動している団体です。プラスチック 4R 推進のため、中間処理施設の見学や勉強会、カードゲームの作成や情報発信をしています。

区分	団体
出展者名	板橋切り絵愛好会
出展タイトル	蒔絵風の切り絵
出展内容の紹介	和紙は環境にやさしく、自然環境の中で比較的容易に循環(再利用)できる素材といえます。和紙の多くは栽培されており、自然の山等の環境を壊しません(和紙の自給率は60%と高いです)。和紙を使って、自分たちの環境や周辺の草花などをじっくり観察しながら、切り絵の作品を創作しています。

区分	団体
出展者名	板橋区・生活クラブ運動グループ地域協議会
出展タイトル	グリーンシステム
出展内容の紹介	配達された消費財のビンを回収・洗浄してリユース。プラスチック類をリサイクルする仕組みです。グリーンは”Garbage Reduction for Ecology and Earth’s Necessity「地球生態系のためのごみ減量」”から名付けられました。

区分	団体
出展者名	板橋区の蝶を調査する会
出展タイトル	板橋区で見られる蝶
出展内容の紹介	「板橋区の蝶を調査する会」が、発足以来 18 年観察した蝶の経年変化等をふまえて紹介します。

区分	団体
出展者名	いたばし水と緑の会
出展タイトル	身近な自然(動植物)をまもろう
出展内容の紹介	バッタ広場(赤塚城址)と赤塚トンボ池(美術館横)の動植物を守るため、観察と手入れをしています。あなたもボランティア活動に汗を流して身近な自然と友達になりませんか。

区分	団体
出展者名	一般社団法人 板橋区建設関連協会
出展タイトル	木の大切さを学ぶ
出展内容の紹介	建築材料の木は輸入材が多くなってしまった昨今、子どもたちに木の大切さを少しでも感じ取ってもらえるように、ワークショップで行う杉の間伐材から作った木の葉書などを展示します。

区分	団体
出展者名	一般社団法人 ソーラーシステム振興協会
出展タイトル	熱は熱で！もっと使おう太陽熱
出展内容の紹介	環境にやさしい再生可能エネルギーである太陽エネルギーで、お湯を沸かしたり暖房をしたりすることができる太陽熱利用システムについて紹介します。

区分	団体
出展者名	エコ紙漉きはがき絵の会
出展タイトル	牛乳パックからはがきを作ろう
出展内容の紹介	乳飲料からパルプを作り、漉いてはがきを作製。そのはがきに、水彩・貼絵・ちぎり絵等で作画し、作品にします。小さく漉いてしおりにもなります。

区分	団体
出展者名	エコ窓普及促進会
出展タイトル	窓リフォームで健康・省エネ！
出展内容の紹介	お家の中で、熱がもっとも逃げやすいのは「窓」です。暖冷房効率の向上には、エコ窓での窓断熱リフォームが重要です。今活用できる補助金と合わせて窓断熱リフォームのご紹介をします。

区分	団体
出展者名	NPO 法人 いた・エコ・ネット
出展タイトル	NPO 法人いた・エコ・ネット 活動の1年
出展内容の紹介	福島県広野町からの綿の種を板橋で栽培して8年。「いたばしオーガニックプロジェクト」の活動と「板橋区民まつり」で出た生ごみの回収活動を紹介しします。

区分	団体
出展者名	NPO 法人 SDGsいたばしネットワーク
出展タイトル	インクルーシブな環境をめざして
出展内容の紹介	インクルーシブな環境を考え、区内の公園調査と荒川の水害対策をメインに展示します。

区分	団体
出展者名	NPO 法人 センスオブアース・市民による自然共生パンゲア
出展タイトル	自然とつながる環境学習
出展内容の紹介	センスオブアースが保育園や幼稚園、小学校、中学校で行っている出前授業の様子を紹介しします。

区分	団体
出展者名	NPO 法人 東京城北環境カウンセラー協議会
出展タイトル	主な市民活動支援
出展内容の紹介	1.環境と活動紹介ポスター展示。2.いたばしエコかるたゲーム。3.廃品ペットボトルキャップを利用したどんぐり工作。自然物を利用し 3R 認識を高めましょう。

区分	団体
出展者名	NPO 法人 ^{みずみくにん} 水未来人
出展タイトル	街からみんなで聴こう「海の声」
出展内容の紹介	プラスチックごみによる環境汚染は世界中で大きな問題です。海のごみの多くは街から出たものです。日常生活からごみ問題を考えることは海の環境保全につながります。

区分	団体
出展者名	オール東京 62「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」
出展タイトル	オール東京 62 の環境の取り組み
出展内容の紹介	板橋区をはじめ、近隣市区町村の環境の取り組みパネルを展示します。

区分	団体
出展者名	おもちゃの病院板橋
出展タイトル	おもちゃの病院板橋のご紹介
出展内容の紹介	おもちゃの病院の紹介とおもちゃを大事にする心の醸成、SDGs の展開について展示します。

区分	団体
出展者名	カフェ ハートワーク・こすもす
出展タイトル	板橋区障がい者就労支援実習店「こすもす」
出展内容の紹介	障がいをお持ちの方が当店で実習を終え、就労支援することにより、ご本人とご家族に気持ちの余裕が生まれます。仕事を長く続けられるように、その後もサポートしています。

区分	団体
出展者名	かめのおうち
出展タイトル	亀の保護について知ろう！
出展内容の紹介	亀の保護について知ってもらうために外来種のことや外来種の亀の現状について説明します。荒川などのごみの現状を知ってもらい、今できることを伝えます。

区分	団体
出展者名	新婦人絵手紙サークル
出展タイトル	日本の歳時記
出展内容の紹介	日本にはいろいろな行事があります。私の古里(富山県高岡市)では、長男が生まれると菅原道真公の掛軸と鏡餅、ぼんぼりを正月に飾ります。その子が健康で育つように祈ります。世界の子どもたちが戦争もなく平和に暮らせるように願っています。

区分	団体
出展者名	空とぶサカナ
出展タイトル	海の環境についてかんがえよう
出展内容の紹介	海の環境を題材にしたアート展示およびパネル展示を行います。

区分	団体
出展者名	Team 板橋
出展タイトル	環境カードゲーム「シロクマ」
出展内容の紹介	環境カードゲーム「シロクマ」を展示します。

区分	団体
出展者名	都立赤塚公園友の会
出展タイトル	協働で生物多様性保全事業を推進中
出展内容の紹介	武蔵野台地崖線の自然を守っている赤塚公園サービスセンターの事業を紹介するとともに、「友の会」に集まる諸団体・グループの活動を紹介します。

区分	団体
出展者名	和紙ちぎり絵の会
出展タイトル	仲間と日本の四季を楽しもう
出展内容の紹介	現在の気候変動により地球上、特に日本の四季を感じる事が少なく、せめてちぎり絵の仲間たちと作品を通して移り変わりゆく四季を楽しみたいと思っています。また集うことにより、年齢問わず人と人の関わり合いを大切にしていきたいと思っています。

(2)個人

区分	個人
出展者名	kanta' & sou' ing
出展タイトル	T シャツから作る小物たち
出展内容の紹介	T シャツヤーンから作ったバッグ、小物入れなどを展示します。

(3)小中学校

区分	小中学校
出展者名	板橋区立板橋第二小学校
出展タイトル	板二の自然を生かして
出展内容の紹介	様々な教科の中で SDGs と関連させながら学習してきました。身の回りにある物の活用から考えることで自然環境にも配慮し、エネルギーを最小限に抑え住み続けられるまちづくりにも貢献できることを学んでいます。

区分	小中学校
出展者名	板橋区立板橋第七小学校
出展タイトル	環境学習で学校を豊かに！
出展内容の紹介	学校生活の中で、全校や各学年、各種委員会で取り組んだ活動をまとめて、発表させていただきます。

区分	小中学校
出展者名	板橋区立桜川小学校
出展タイトル	板橋区立桜川小学校～取り組みの紹介～
出展内容の紹介	桜川小学校における 4・5・6 年生、また環境委員会での取り組みを紹介します。各学年の言葉は環境を守りたいと願う子どもたちの言葉です。楽しみながら、時には真剣に環境を守ろうとする子どもたちの姿をご覧ください。

区分	小中学校
出展者名	板橋区立蓮根第二小学校
出展タイトル	自然がいっぱい蓮二小
出展内容の紹介	蓮根第二小学校は、芝生やビオトープ、緑のカーテンなど、自然が豊かな学校です。1 年生から 6 年生まで地域の方と連携しながら自然をいかした学校生活を送っています。

区分	小中学校
出展者名	板橋区立緑小学校
出展タイトル	地域と連携した緑小学校のESD
出展内容の紹介	各学年の活動やビオトープについてまとめたパネルと、体験活動の作品や冊子などを展示します。

区分	小中学校
出展者名	板橋区立高島第一中学校
出展タイトル	高島第一中学校の環境に良い取り組み
出展内容の紹介	今年度、高島第一中学校で行った環境に良い取り組みについて、紹介します。

区分	小中学校
出展者名	板橋区立西台中学校
出展タイトル	環境科学部活動報告
出展内容の紹介	今年度は、サツマイモ、コマツナ、ジャガイモ、キャベツを収穫しました。そのほか農業体験でエダマメやトウモロコシを収穫しました。野菜の収穫や、ほかの活動をまとめました。

(4) 大学・専門学校

区分	大学・専門学校
出展者名	学校法人 タイケン学園 日本ペットアンドアニマル専門学校
出展タイトル	P&A 水族館・ドルフィントレーナー科1年 環境教育新聞
出展内容の紹介	命の大切さ、地球温暖化、ごみの分別、食育と4つのテーマに着目し、ポスターを作成します。意外と知られていない豆知識やクイズで楽しく学んでもらえると嬉しいです。

区分	大学・専門学校
出展者名	TABETE レスキュー直売所(大東文化大学)
出展タイトル	TABETE レスキュー直売所ってなに？
出展内容の紹介	日本初！ 外務省主催「ジャパン SDGs アワード」からも表彰のあった、産官学六者が連携した食品ロス削減事業「TABETE レスキュー直売所」の取り組みについて紹介します。

区分	大学・専門学校
出展者名	東京学芸大学 環境教育研究センター(グローブ日本事務局)
出展タイトル	グローブで SDGs を達成しよう
出展内容の紹介	グローブの概要やグローブ活動で達成できる SDGs、参加学校や児童・生徒の取り組みなどを紹介します。グローブティーチャーの養成研修の様子や開発を進めている教材についてもあわせて紹介します。

区分	大学・専門学校
出展者名	獨協大学経済学部 高安健一ゼミナール 草加本染 LOVERS
出展タイトル	未来へ続く草加本染
出展内容の紹介	「若者×伝統」というコンセプトのもと、草加市の伝統産業である「草加本染」の魅力を幅広い世代に広めるための活動をしています。デザインから型彫りまでを学生が担当し、染めは埼玉県唯一の本染ゆかたの伝統工芸士である屋間時良氏に協力していただき、草加本染の最大の特徴である「注染」と言う技法を用いて染めていただきました。一人でも多くの方々に、「草加本染」や地場産業の魅力、職人の繊細さ、素晴らしさについて知っていただけたら私たち一同嬉しく思います。

(5) 企業

区分	企業
出展者名	株式会社 空調服
出展タイトル	空調服®を着てエコ！！
出展内容の紹介	空調服®はエアコンなどに比べて使用するエネルギーが少ないので、環境にやさしく、さらに電気代の節約にもなります。節電はエコにつながります。空調服®を着てエコ活動しましょう！

区分	企業
出展者名	株式会社 志村製函所
出展タイトル	ダンボールでみんなを Happy に！
出展内容の紹介	ダンボールは 95%以上再利用している、リサイクルの優等生です。そんなダンボールは輸送用の箱だけでなく、いろいろなものをつくることができます。そのいくつかを紹介していきます。

区分	企業
出展者名	東京ガス 株式会社
出展タイトル	エネルギーの脱炭素に向けた取り組み
出展内容の紹介	カーボンニュートラルにむけた東京ガスグループの取り組みを紹介します。

区分	企業
出展者名	東京都チャレンジプラストッパン 株式会社
出展タイトル	紙すき事業による SDGs を推進
出展内容の紹介	小学生にもわかりやすく紙パックから再生手すき用紙ができるまでのパネル、原料の実物、紙すきに使用する道具や完成品などを展示し、紙すき事業により SDGs を推進します。

区分	企業
出展者名	ライオン 株式会社
出展タイトル	ハブラシリサイクル
出展内容の紹介	板橋区内で推進している使用済みハブラシの回収、リサイクルについて紹介します。

(6) 行政

区分	行政
出展者名	板橋区環境政策課 環境教育係
出展タイトル	環境啓発についての取り組み
出展内容の紹介	遮熱効果の高さや見た目にも涼しげな「緑のカーテン」を育てるポイントや、エコで環境にやさしい過ごし方などを紹介しています。区では SNS を積極的に活用し、緑のカーテンの魅力が皆様に伝わるよう努めています。

区分	行政
出展者名	板橋区環境政策課 自然環境保全係
出展タイトル	板橋の自然を知ろう！守ろう！
出展内容の紹介	板橋区内で見られる生き物を紹介します。また、湧水の保全のため、雨水浸透ます、雨水貯留タンクの助成制度を紹介します。

区分	行政
出展者名	板橋区環境政策課 脱炭素社会推進係
出展タイトル	脱炭素社会の実現に向けて
出展内容の紹介	温室効果ガスの排出の多い家庭部門や業務部門の排出削減の取り組みをはじめとして、全ての区民や事業者、団体など区域の各主体が協業・連帯し、SDGs の関連するゴールの達成をめざします。

5. 開催の様子



開会式の様子



展示の様子



展示の様子



Ⅲ. Web 版 実施結果

1. 日時: 令和 6 年 2 月 1 日(木)9:00 ~ 2 月 29 日(木)12:00
2. 場所: エコポリスセンターWeb サイト上
3. 出展者および出展内容
出展者内訳: 団体 17、個人 1、小中学校 7、大学・専門学校 3、企業 7、行政 6、計 41

(1) 団体

区分	団体
出展者名	赤塚公園ニリンソウを守る会
出展タイトル	都内に残る貴重な自然を守る活動
出展内容の紹介	「地球温暖化」がわたしたちの暮らしの中にもやってきました。今年の会場展示では、赤塚公園の厳冬期(12月~2月)の植物の動きを観る写真も展示しています。ぜひ、会場にお越しください。

区分	団体
出展者名	板橋切り絵愛好会
出展タイトル	蒔絵風切り絵
出展内容の紹介	和紙は環境にやさしく、自然環境の中で比較的容易に循環(再利用)できる素材といえます。和紙の多くは栽培されており、自然の山等の環境を壊しません(和紙の自給率は60%と高いです)。和紙を使って、自分たちの環境や周辺の草花などをじっくり観察しながら、切り絵の作品を創作しています。

区分	団体
出展者名	板橋区・生活クラブ運動グループ地域協議会
出展タイトル	環境にやさしいリユースシステム
出展内容の紹介	生活クラブの食材容器のビン類はリユース。牛乳瓶のプラスチックキャップ、配達用のピッキング袋はリサイクル回収を行い、「ごみを出さない暮らし方」を進めています。現在”子どもの居場所を考えよう”を立ち上げ、居場所の見学などを進めています。

区分	団体
出展者名	板橋区の蝶を調査する会
出展タイトル	板橋区で見られる蝶
出展内容の紹介	「板橋区の蝶を調査する会」が、発足以来 18 年観察した蝶の経年変化等をふまえて紹介します。

区分	団体
出展者名	いたばし水と緑の会
出展タイトル	身近な自然(動植物)をまもろう
出展内容の紹介	バッタ広場(赤塚城址)と赤塚トンボ池(美術館横)の動植物を守るため、観察と手入れをしています。あなたもボランティア活動に汗を流して身近な自然と友達になりませんか。

区分	団体
出展者名	一般社団法人 ソーラーシステム振興協会
出展タイトル	屋根でお湯を沸かそう、太陽熱！！
出展内容の紹介	環境にやさしい再生可能エネルギーである太陽エネルギーで、お湯を沸かしたり暖房をしたりすることができる太陽熱利用システムについて紹介します。

区分	団体
出展者名	エコ窓普及促進会
出展タイトル	窓のリフォームで健康・節電・省エネに！
出展内容の紹介	お家の中で、熱がもっとも逃げやすいのは「窓」です。暖冷房効率の向上には、エコ窓での窓断熱リフォームが重要です。今活用できる補助金と合わせて窓断熱リフォームのご紹介をします。

区分	団体
出展者名	NPO 法人 いた・エコ・ネット
出展タイトル	NPO 法人 いた・エコ・ネット 活動の1年
出展内容の紹介	福島県原発事故の被災地広野町いわき市との交流をし、都立赤塚公園でオーガニックコットンの栽培をしています。収穫したコットンを使ってワークショップを行い、環境問題について学ぶ機会をつくっています。「板橋区民まつり」で出た生ごみを回収し飼料にすることで、5R 推進をしています。

区分	団体
出展者名	NPO 法人 SDGsいたばしネットワーク
出展タイトル	みんなの声・力・思いをつないで大きな力に！
出展内容の紹介	SDGs いたばしネットワークの活動を紹介します。

区分	団体
出展者名	NPO 法人 ^{みずみくにん} 水未来人
出展タイトル	街からみんなで聴こう「海の声」
出展内容の紹介	プラスチックごみによる環境汚染は世界中で大きな問題です。海のごみの多くは街から出たものです。日常生活からごみ問題を考えることは海の環境保全につながります。

区分	団体
出展者名	オール東京 62「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」
出展タイトル	東京 62 市区町村による環境の取り組み紹介
出展内容の紹介	オリジナルで作成した動画コンテンツ、各地の環境の取り組みをダイジェストで紹介します。

区分	団体
出展者名	おもちゃの病院板橋
出展タイトル	おもちゃ病院板橋のご紹介
出展内容の紹介	おもちゃ病院の受付から退院までの流れと今までの活動をご紹介します。

区分	団体
出展者名	カフェ ハートワーク・こすもす
出展タイトル	板橋区障がい者就労支援実習店「こすもす」
出展内容の紹介	障がいをお持ちの方が当店で実習を終え、就労支援することにより、ご本人とご家族に気持ちの余裕が生まれます。仕事を長く続けられるように、その後もサポートしています。

区分	団体
出展者名	かめのおうち
出展タイトル	亀の保護について知ろう！
出展内容の紹介	亀の保護について紹介します。荒川などに捨てられているごみは自然界に大きな影響を与えています。そのような問題を意識や理解してもらうために紹介します。

区分	団体
出展者名	空とぶサカナ
出展タイトル	海の環境についてかんがえよう
出展内容の紹介	「空とぶサカナ」は Art、Workshop、Cleanup、Market で構成している複合型サステナブルプロジェクトです。海洋プラや廃棄物を使った Art 作品や絵本などで表現しています。

区分	団体
出展者名	Team 板橋
出展タイトル	環境カードゲーム「シロクマ」の展示
出展内容の紹介	環境カードゲーム、「シロクマ」について紹介します。

区分	団体
出展者名	都立赤塚公園友の会
出展タイトル	ボランティア・市民活動と協働した生物多様性保全活動
出展内容の紹介	赤塚公園サービスセンターの事業の紹介とともに、「友の会」に集まる諸団体・グループの活動を紹介します。

(2)個人

区分	個人
出展者名	kanta' & sou' ing
出展タイトル	Tシャツでリメイク
出展内容の紹介	洋服のリメイク、リペアをしています。今回は T シャツに特化したリメイクをご紹介します。

(3)小中学校

区分	小中学校
出展者名	板橋区立板橋第二小学校
出展タイトル	板二の自然を生かして
出展内容の紹介	各学年ごと様々な教科の中で SDGs と関連させながら学習してきました。身の回りにあるものの活用から考えることで自然環境に配慮し、エネルギーを最小限に抑えるとともに、住み続けられるまちづくりにも貢献できるということを学んでいます。

区分	小中学校
出展者名	板橋区立板橋第七小学校
出展タイトル	環境学習で学校を豊かに！
出展内容の紹介	学校生活の中で、全校や各学年、各種委員会で取り組んだ活動をまとめて、発表させていただきます。

区分	小中学校
出展者名	板橋区立桜川小学校
出展タイトル	桜川小学校の自然観察園
出展内容の紹介	板橋区立桜川小学校の環境に関する取り組みを紹介します。

区分	小中学校
出展者名	板橋区立蓮根第二小学校
出展タイトル	自然がいっぱい蓮二小
出展内容の紹介	蓮根第二小学校は、芝生やビオトープ、緑のカーテンなど自然が豊かな学校です。1年生から6年生まで、地域の方と連携しながら自然を活かした学校生活を送っています。

区分	小中学校
出展者名	板橋区立緑小学校
出展タイトル	地域と連携した緑小学校のESD
出展内容の紹介	緑小はユネスコスクールに認定されました！竹林やシイタケの栽培が名物です。昨年度完成したビオトープのアップデートや、新たなビオトープの作成も進んでいます。サンシティグリーンボランティアの方々の全面協力のもと、様々な自然体験活動を行いました。

区分	小中学校
出展者名	板橋区立高島第一中学校
出展タイトル	高島第一中学校の環境に良い取り組み
出展内容の紹介	今年度、高島第一中学校で行った環境に良い取り組みについて、紹介します。

区分	小中学校
出展者名	板橋区立西台中学校
出展タイトル	環境科学部活動報告
出展内容の紹介	本校で育てた野菜を紹介します。今年度は気候にも恵まれず、収穫量が昨年と比較して少なくなりましたが、それでも生徒たちで野菜を分けたほか、学校給食にも提供することができました。

(4) 大学・専門学校

区分	大学・専門学校
出展者名	学校法人 タイケン学園 日本ペットアンドアニマル専門学校
出展タイトル	P&A 水族館・ドルフィントレーナー科 1年 環境教育新聞
出展内容の紹介	館内展示では、命の大切さ、地球温暖化、ごみの分別、食育と4つのテーマに着目し、ポスターを作成し、展示します。Web版では館内展示で展示しているものをデータ化し、いつでもどこでも見ていただけるように準備しました。意外と知られていない豆知識やクイズで楽しく学んでもらえると嬉しいです。

区分	大学・専門学校
出展者名	東京学芸大学 環境教育研究センター(グローブ日本事務局)
出展タイトル	グローブでSDGsを達成しよう！！
出展内容の紹介	グローブの概要やグローブ活動で達成できるSDGs、参加学校や児童・生徒の取り組みなどを紹介します。グローブティーチャーの養成研修の様子や開発を進めている教材についてもあわせて紹介します。

区分	大学・専門学校
出展者名	獨協大学経済学部 高安健一ゼミナール 草加本染 LOVERS
出展タイトル	未来へ続く草加本染
出展内容の紹介	「若者×伝統」というコンセプトのもと、草加市の伝統産業である「草加本染」の魅力を幅広い世代に広めるための活動をしています。デザインから型彫りまでを学生が担当し、染めは埼玉県唯一の本染ゆかたの伝統工芸士である昼間時良氏に協力していただき、草加本染の最大の特徴である「注染」という技法を用いて染めていただきました。一人でも多くの方々に、「草加本染」や地場産業の魅力、職人の繊細さ、素晴らしさについて知っていただけたら私たち一同嬉しく思います。

(5) 企業

区分	企業
出展者名	株式会社 湖池屋
出展タイトル	湖池屋 SDGs 劇場「サスとテナ」
出展内容の紹介	2021年10月より、SDGs推進活動の一環として、みんなが楽しくSDGsについて学べるアニメーション、湖池屋SDGs劇場「サスとテナ」を放映しております。

区分	企業
出展者名	株式会社 日本フードエコロジーセンター
出展タイトル	『食品ロス』に、新たな価値を
出展内容の紹介	弊社では余剰等で廃棄されてしまう食品を養豚用の液状飼料にリサイクルしています。第2回「ジャパンSDGsアワード」で最優秀賞を受賞する等、廃棄食品の有効利用として高く評価されている取り組みをご紹介します。

区分	企業
出展者名	株式会社 増渚商店
出展タイトル	23区を中心に廃棄物収集業を行っている会社です
出展内容の紹介	東京都23区を中心に事業系廃棄物処理を行っており、リサイクルを推進しています。

区分	企業
出展者名	株式会社 マップ
出展タイトル	大型緑のカーテン
出展内容の紹介	当社は板橋区内で独自の栽培方法を用いた「大型緑のカーテン」を手がけております。「大型緑のカーテン」を写真でご紹介いたします。

区分	企業
出展者名	(株)良品計画 無印良品 板橋南町22
出展タイトル	環境への配慮 資源循環の取り組み
出展内容の紹介	無印良品 板橋南町22は、2022年11月17日に開業した関東最大級の大型路面店となります。店内では、資源の回収活動、再生材を使用した商品販売など、廃棄物を減らし、地球環境の負荷軽減をめざした取り組みを行っています。

区分	企業
出展者名	東京都チャレンジプラストッパン 株式会社
出展タイトル	当社はさまざまな障がいを持つ社員が活躍する TOPPAN の特例子会社です
出展内容の紹介	障がい者が活躍する紙すき工房をご紹介します。また、障がい者がつくる障がい者のための車いすユーザーおでかけサポートサイト「らくゆく」も自社で企画運営を行っております。同時リンクもご覧いただくと嬉しいです。

区分	企業
出展者名	理研計器 株式会社
出展タイトル	従業員参加型 SDGs～TFT の取り組み～
出展内容の紹介	「TABLE FOR TWO」は、飢餓や栄養不足に悩む開発途上国と、生活習慣病や肥満に悩む先進国の「食の不均衡」の解消をめざした日本発の社会貢献活動です。昨年度は約 160 万円を寄付し、開発途上国へ給食約 8 万食分をお届けしました。

(6) 行政

区分	行政
出展者名	板橋区環境政策課 環境教育係
出展タイトル	環境啓発についての取り組み
出展内容の紹介	刻々と変化する環境問題に興味や関心を持ってもらうべく、板橋区では環境啓発活動を行っています。「緑のカーテン」の育成方法や環境問題について理解を深めるための「環境教育プログラム」を提供しています。

区分	行政
出展者名	板橋区環境政策課 自然環境保全係
出展タイトル	板橋の自然を知ろう！ 守ろう！
出展内容の紹介	板橋区内で見られる生き物を紹介します。ハクビシンについて情報提供を行い、外来生物との関わりについて考えていただきます。また、湧水の保全のため、雨水貯留タンクの助成制度を紹介します。

区分	行政
出展者名	板橋区環境政策課 脱炭素社会推進係
出展タイトル	脱炭素社会の実現に向けて「食」による地産地消のすすめ
出展内容の紹介	温室効果ガスの排出の多い家庭部門や業務部門の排出削減の取り組みをはじめとして、すべての区民や事業者、団体など区域の各主体が協業・連帯し、SDGs の関連するゴールの達成をめざします。

区分	行政
出展者名	板橋区立エコポリスセンター
出展タイトル	エコポリから発信！！板橋の環境教育！
出展内容の紹介	エコポリスセンターは 1995(平成 7)年に全国に先駆けて設立された環境学習施設です。子どもから大人まで幅広い世代を対象に行っている環境に関する様々なイベントや講座、出前授業等について紹介します。

区分	行政
出展者名	板橋区立リサイクルプラザ
出展タイトル	3Rを楽しく学ぶ学習施設「リサイクルプラザ」
出展内容の紹介	リサイクルプラザは、3Rについて楽しく学び実践する学習施設です。ごみの減量や3Rに関わる様々な活動を行っています。また、区内で回収されたビン・缶の資源化施設が併設し、見学することもできます。

区分	行政
出展者名	東京二十三区清掃一部事務組合 板橋清掃工場
出展タイトル	板橋清掃工場の取り組み
出展内容の紹介	東京二十三区のごみの中間処理についての紹介です。工場ではごみ焼却時に発生する熱エネルギーを有効利用し、近隣の区施設等へ熱供給を行っています。また、壁面緑化によりヒートアイランド現象を抑制し、周囲の景観との調和を図っています。

4. 閲覧者数

(1)「見本市」トップページ(総合案内ページ) 閲覧数: 1,569名(2月1日9:00~2月29日12:00)

5. 開催の様子

総合案内ページ

環境なんでも見本市

「第23回環境なんでも見本市」Web版

※推奨ブラウザはGoogle Chrome（最新版）です。

☆「第23回 環境なんでも見本市」Web版の出展者のページを「持続可能な開発目標」（SDGs）の目標ごとに検索できます。SDGsのアイコンをクリックしてください。


出展者一覧はこちら



出展内容の紹介

プラスチックごみによる環境汚染は、世界中で大きな問題です。海のごみの多くは街から出たものです。日常生活からごみ問題を考えることは、海的环境保全につながります。

★担当者からのひとこと★



みずみくにんでは、海と街が仲良くなれるような活動をめざしています。海辺の漂着物を使ったワークショップや伊豆の海での磯観察やシュノーケリングなどの活動をしています。

【SDGsに対する考え方】

「都立赤塚公園中央地区ウエルカムガーデン」でのコットン栽培を通して、自然農法を学び伝え、「福島（広野町）訪問」（福島オーガニックコットン支援・浜通り復興支援・状況視察）や「小型太陽光発電パネル試作」により、原発の危険性や再生可能エネルギーの重要性を伝えます。

「板橋区民まつり」で出た生ごみを回収して、生ごみを飼料・肥料に変えていく活動から5Rの実践を継続して、自然環境の大切さを伝えます。

「学校出前授業」「夏休みエコスクール」など各種イベントでのワークショップによる環境教育に取り組みます。

学びの場、教える場、交流の場を通したパートナーシップで問題解決を図り、SDGsに取り組みます。




動画紹介

【ひらりんの緑のカーテン育成講座】



緑のカーテンになる様々な植物や育て方の紹介

【ひらりん緑のカーテン2010】



緑のカーテンの育成状況の紹介

【緑のカーテンで育ったヘチマの活用紹介～ヘチマたわし～】



作ってみよう！ヘチマたわし

環境なんでも見本市

みんなの声・力・思いをつないで大きな力に！
【NPO法人 SDGsいたばしネットワーク】



“誰も置き去りにしない・されない社会”を目指し、2019年から活動しています。
URL: <https://sdgsitabashi.org/>

2024. 2. 1~2. 29

【赤塚公園での観察風景】

赤塚公園での観察・記録活動



エコリスセンターでの観察活動では「赤塚公園を自然の宝庫として『環境立地の魅力』のある公園にしたい」という思いを込めて活動しています。

【「都内最後の自然」が残されている都立赤塚公園】

「都内最後の自然」が残されている赤塚公園



都立赤塚公園の自然環境は、400種以上の植物の生育が確認されており、普通の花でも1年で200種以上の植物の観察が可能です。

【ニリンソウ自生地の保護活動】

ニリンソウ自生地の保護活動



ニリンソウは1990年に「絶滅の恐れ」に指定された、1995年に「国の天然記念物」に指定された希少な植物です。保護活動として、毎年春に自生地の調査が行われます。

【生物多様性を守る】

生物多様性を保全する活動



植物は人間も含めた生き物の命です。「緑」を通して育っている自然は、小さな命から成り立っています。その命を大切に育てていくことが、私たちの未来を豊かにするのです。

エコチャレンジ☆クイズ！

私たち「おもちゃの病院」は、地球の限りある資源を大切に使い、ごみを減らす活動をしています。

次の1～3の中で、おもちゃの病院の活動に特にあてはまる項目は何番でしょうか？

正解だと思う答え（1～3）をクリック！（※エコキャラが正解を教えてくれるよ）

1. リサイクル（Recycle）：資源として再利用する
2. リデュース（Reduce）：ごみを減らす
3. リペア（Repair）：修理・直して使う



正解！
補修・修理して使える「おもちゃ」は引き続き使う活動をしています。

Ⅳ. ワークショップ 実施結果

1. 日時: 令和6年2月24日(土)・25日(日) 午前の部 10:00~11:30、午後の部 13:30~15:00
2. 場所: エコポリスセンター地下1階 視聴覚ホール・環境研修室
3. 出展者および出展内容: 下記参照
出展者内訳: 団体8、個人1、企業2、計11
4. 参加者数: 計391名

2月24日(土) 午前の部

タイトル	Tシャツでリボン作り
出展者名	kanta' & sou' ing
場所	エコポリスセンター地下1階 視聴覚ホール A
内容	着なくなったTシャツ(持参も可)で、かわいいリボンを作りましょう!
参加者数	30名

タイトル	東京各地の環境の取り組みを見てみよう
出展者名	オール東京 62「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」
場所	エコポリスセンター地下1階 視聴覚ホール B
内容	東京の各地で取り組まれている環境アクションを、地図を使ってさぐってみよう。
参加者数	30名

タイトル	一緒に作ろう! 紙すきはがき
出展者名	東京都チャレンジプラストッパン 株式会社
場所	エコポリスセンター地下1階 環境研修室
内容	①紙パックが原料のエコな手すきはがき作りを体験しよう! ②手すきはがきにお手紙を書こう!
参加者数	①19名、②11名 計30名



Tシャツでリボン作り



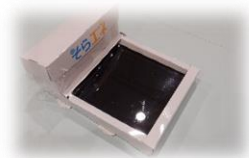
一緒に作ろう! 紙すきはがき



東京各地の環境の取り組みを見てみよう

タイトル	太陽熱温水器を作ってみよう！
出展者名	一般社団法人 ソーラーシステム振興協会
場所	エコポリスセンター地下1階 視聴覚ホール A
内容	①太陽の熱エネルギーでお湯をわかす太陽熱温水器を工作キットで作みましょう。 ②太陽熱利用システムのぬりえ
参加者数	①20名、②2名 計22名

タイトル	木の葉書に絵を描こう
出展者名	一般社団法人 板橋区建設関連協会
場所	エコポリスセンター地下1階 視聴覚ホール B
内容	間伐材の杉の葉書に自然塗料で絵を描こう！
参加者数	15名



太陽熱温水器を作ってみよう！

木の葉書に絵を描こう

タイトル	海辺のピンチを作ろう！
出展者名	NPO 法人 水未来人
場所	エコポリスセンター地下1階 視聴覚ホール A
内容	貝がらやシーグラス、海藻などを使ってオリジナルなピンチを作ってみよう！
参加者数	49名

タイトル	折り紙で SDGs
出展者名	NPO 法人 SDGs いたばしネットワーク
場所	エコポリスセンター地下1階 視聴覚ホール B
内容	SDGs カラー17色の折り紙を使って、G'sくんを作り、SDGsを楽しく学ぼう！！
参加者数	16名

タイトル	エコバッグにスタンプ！！
出展者名	株式会社 空調服
場所	エコポリスセンター地下1階 環境研修室
内容	エコバッグにスタンプやお絵かきをして、自分だけのエコバッグを作ろう！
参加者数	48名



海辺のピンチを作ろう！



エコバッグにスタンプ！！



折り紙で SDGs

タイトル	環境カードゲーム「シロクマ」を体験しよう！
出展者名	Team 板橋
場所	エコポリスセンター地下1階 視聴覚ホール A
内容	環境と経営を考えられるカードゲーム「シロクマ」で、遊びながら学ぼう！
参加者数	28名

タイトル	コットン(綿)でストラップやマグネットを作ろう
出展者名	NPO 法人 いた・エコ・ネット
場所	エコポリスセンター地下1階 視聴覚ホール B
内容	板橋で育てたオーガニックコットンを使って、オリジナルなマグネットやストラップを作ろう！
参加者数	62名

タイトル	こねこね石けんで作ってみよう！！
出展者名	板橋区・生活クラブ運動グループ地域協議会
場所	エコポリスセンター地下1階 環境研修室
内容	環境にやさしい石けんを粘土のように型抜きしたり、こねこねして、動物などを作ろう！
参加者数	61名



環境カードゲーム「シロクマ」を体験しよう！

こねこね石けんで作ってみよう！！



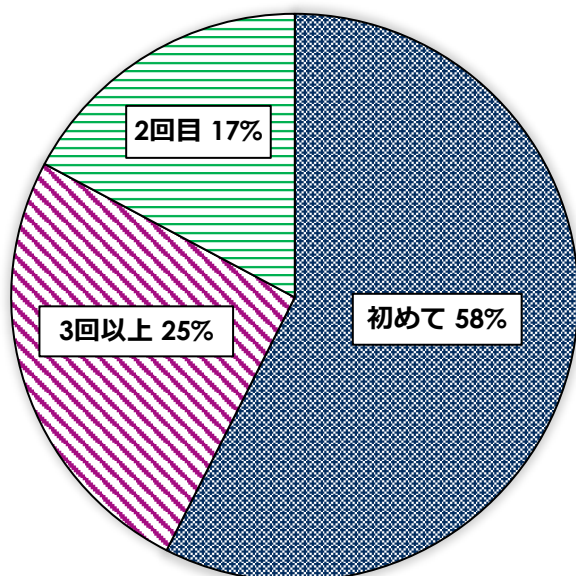
コットン(綿)でストラップやマグネットを作ろう

V. 館内展示クイズラリーアンケート 集計結果

アンケート実施期間：2024年2月1日～2月29日

回答者数：529名

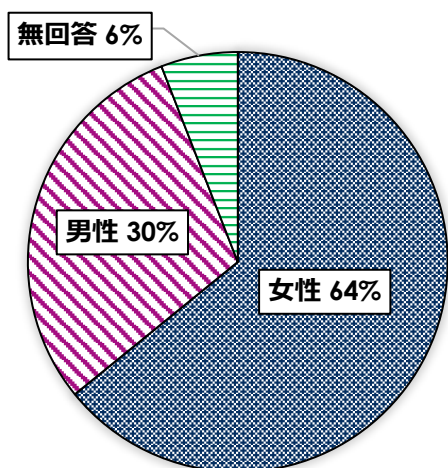
Q1. 今年の「環境なんでも見本市」には、本日は何回目の来場ですか？



初めて：304名、58%
2回目：91名、17%
3回以上：134名、25%

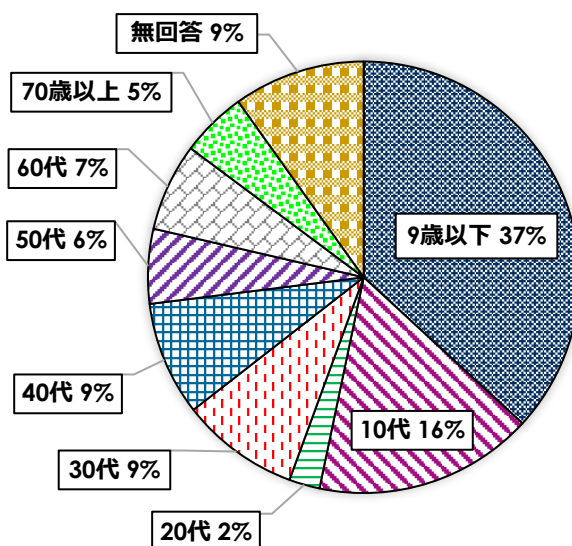
※以下、Q1で「初めて」と回答した方のみ回答

Q2. 性別



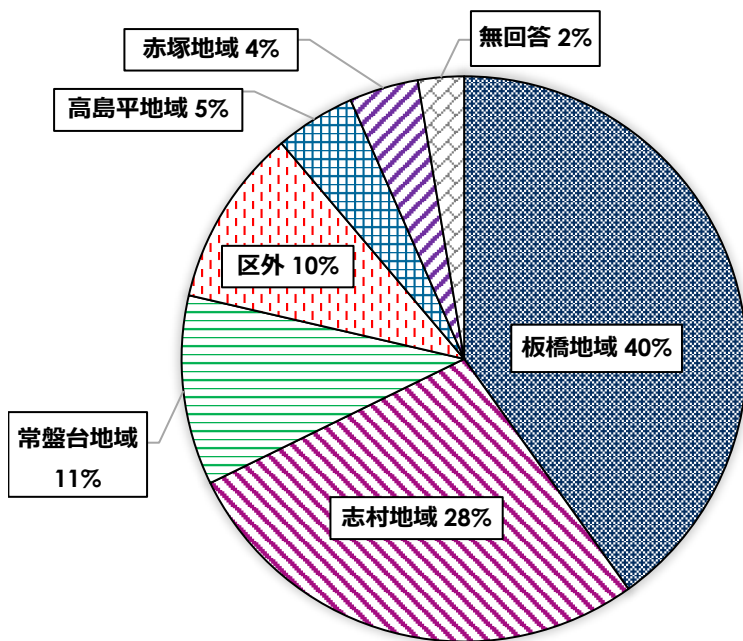
男性：91名、30%
女性：195名、64%
無回答：18名、6%

Q3. 年齢



9歳以下：112名、37%
10代：50名、16%
20代：7名、2%
30代：27名、9%
40代：26名、9%
50代：17名、6%
60代：20名、7%
70歳以上：15名、5%
無回答：30名、9%

Q4. お住まい



板橋地域: 122名、40%
 志村地域: 84名、28%
 常盤台地域: 33名、11%
 区外: 31名、10%
 高島平地域: 14名、5%
 赤塚地域: 12名、4%
 無回答: 8名、2%

※小中学校に通っている人は、学校名を書いてください。(記入のあったもののみ)

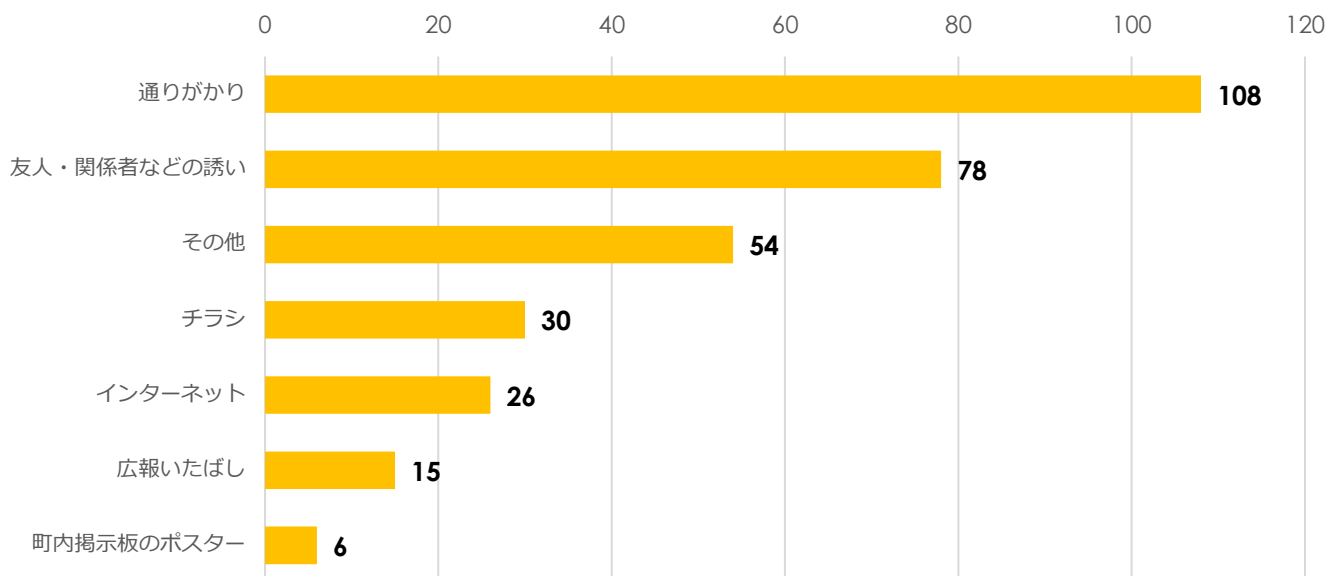
■小学校

- 前野小学校: 35名
- 北前野小学校: 21名
- 富士見台小学校: 11名
- 中台小学校: 10名
- 板橋第七小学校: 3名
- 淑徳小学校: 2名
- 常盤台小学校: 2名
- 緑小学校: 2名
- 志村小学校: 2名
- 志村坂下小学校: 2名
- 板橋第十小学校: 1名
- 加賀小学校: 1名
- 桜川小学校: 1名
- 志村第三小学校: 1名
- 中根橋小学校: 1名
- 成増小学校: 1名
- 向原小学校: 1名
- 弥生小学校: 1名
- 区外公立小学校: 1名

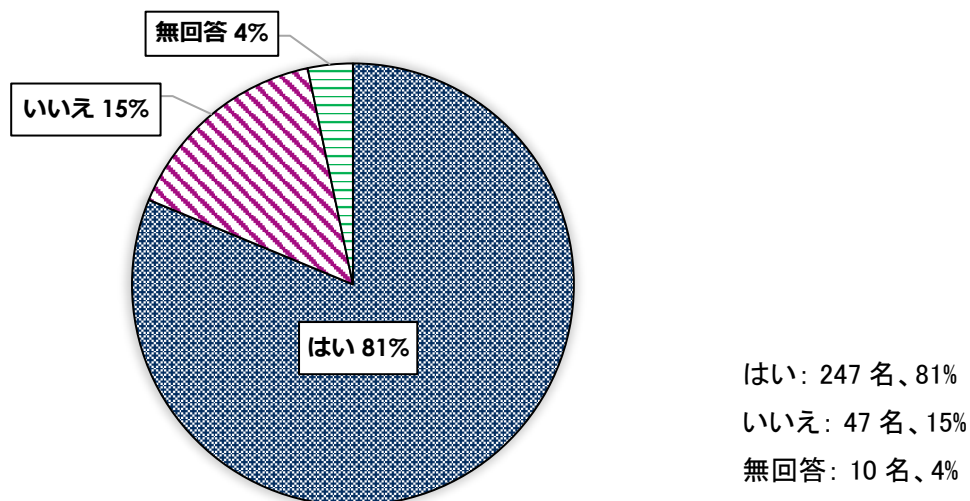
■中学校

- 高島第三中学校: 4名
- 板橋第一中学校: 1名
- 上板橋第三中学校: 1名

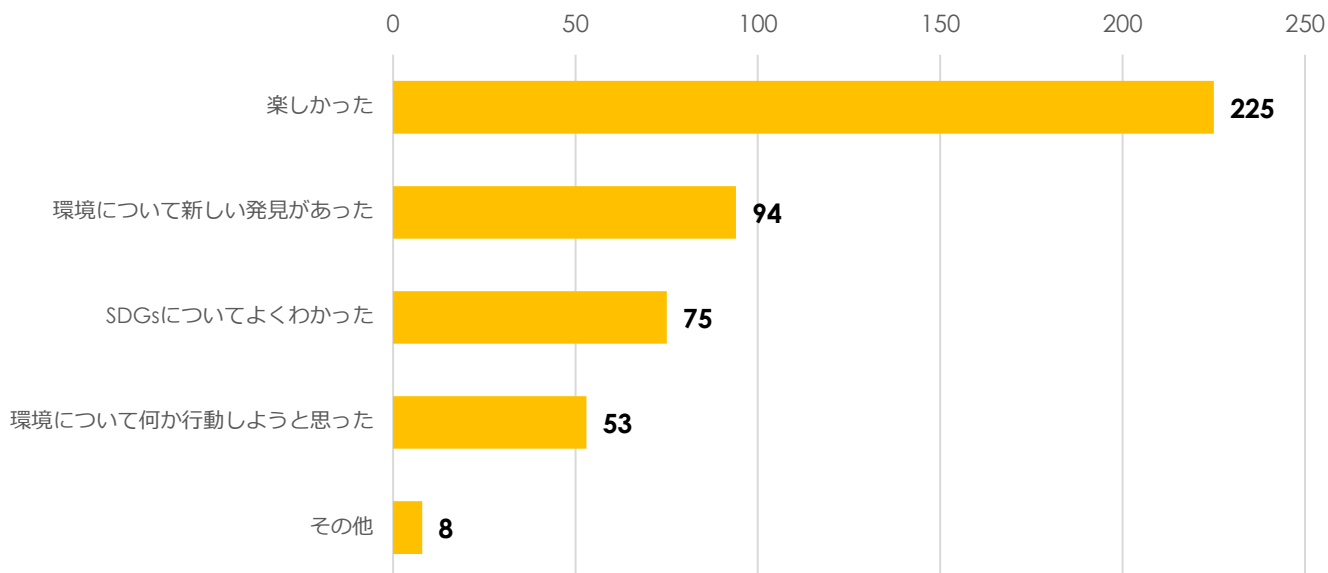
Q5. 来場のきっかけ（複数回答）（単位：名）



Q6. SDGsについて知っていましたか？



Q7. 展示やクイズラリーについて、あてはまることがあれば○をつけてください。（複数回答）（単位：名）



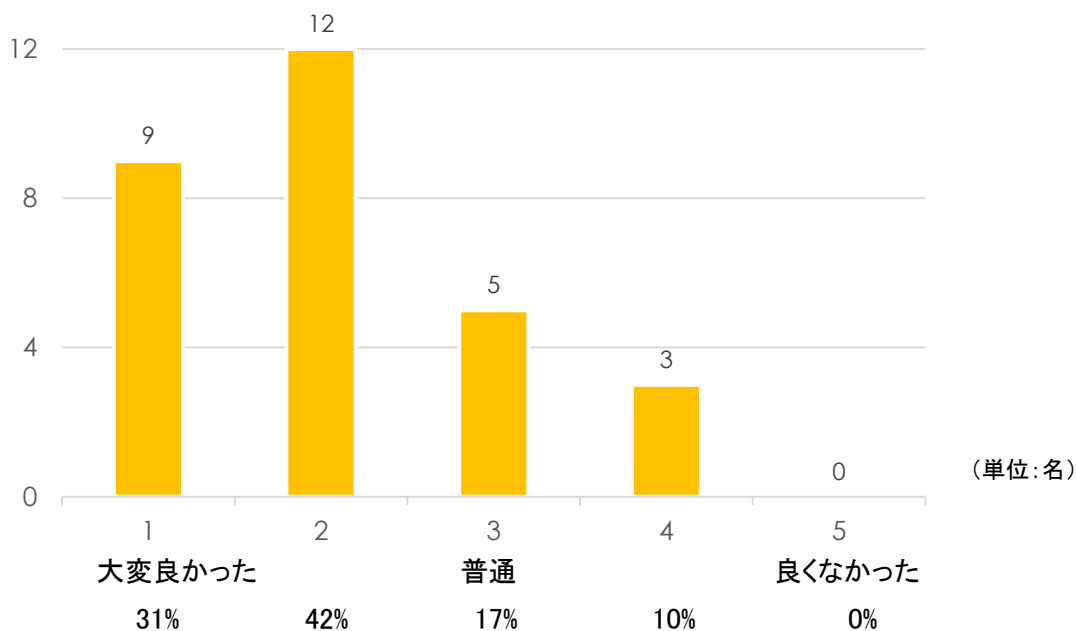
Ⅵ. 出展者アンケート 集計結果

館内展示 出展者アンケート

アンケート実施期間：2024年3月1日～3月14日

回答者数：29/48 出展者

Q1-1. 今回「見本市」館内展示に出展されて、いかがでしたか？



Q1-2. 上記 Q1 をお答えいただくにあたって、何か理由がございましたらご記入ください。

- ・出展していた団体とつながりができ、施設の展示を充実させることができた。
- ・当社の取り組みを知っていただく機会となった。
- ・係の関連業務を多くの方にご覧いただけた。
- ・やはり集客をどうするかが課題
- ・昨年より見栄えする展示ができた。
- ・それなりに努力して展示した。
- ・沢山の方に見ていただけよかったです。
- ・展示したことは良かったですが、来館者が少なかったように思います。特に、ワークショップ実施日には、来館者が多く来られると思い、説明員として複数人を展示場所で待機しましたが、参加者は少なく、また、他の展示場所の説明員はほとんどいませんでした。
- ・今年度も館内展示に出展させていただき、ありがとうございました。
- ・当方の準備不足
- ・太陽でお湯が作れることを理解していただけたと感ずる。
- ・出展者が増え、特に学校が増えていたこと。
- ・生徒にとってこれまで学んだことの復習になり、それを一般の方に発信できるいい機会だった。
- ・館内展示をしている期間中、見に行くことができなかったため、評価できません。
- ・自分たちが行っている環境に関する取り組みをPRすることができた。
- ・様々な団体や地域の方に、取り組みを知っていただける機会となったため。

- ・何回かは現地に行き他団体の展示物など見学しましたが、一般の見学者の反応を確認していないので判断ができません。団体として出展したことは意義があると思います。
- ・都立赤塚公園に残る自然の大切さを視覚的・感覚的に訴える展示を目指しましたが、あれで良いのかはよくわかりません。マンネリ化していることは事実なので、何とかしなければという思いです。
- ・都立赤塚公園が所在している板橋区の区民のみなさまに、もっとよく知っていただくために、赤塚公園サービスセンターの様々な事業を紹介しました。加えて、友の会参加団体の活動紹介を一括して紹介しましたが、盛り沢山すぎて難しかった・・・。
- ・設立間もない団体だが、初出展できてよかった
- ・日曜日の午後 13 時半ごろ会場に行きましたが、30 分経っても来場者がなく帰りました。とにかくエコポリセンターの知名度が低い。
- ・今回は館内展示だけをお願いしました。都内以外の友達や数年ぶりの友達も実物の作品を会場に見に来てこの様な機会があったため思わぬ再会ができた。

Q2. 館内展示出展にあたり、以下のうち、あてはまるもの全てにチェックをお願いいたします。
(複数回答)

(単位:名)



Q3. 館内展示出展にあたり、お気づきの点や感想などございましたら、ご記入ください。

- ・設置にあたりテープ等をお借りでき、助かりました。
 - ・「手を触れないでください」という展示だけではなく、触れて楽しむ展示も準備すれば良かったと反省している。
 - ・動画端末の不具合が何度も起きてしまい、申し訳ございませんでした。
 - ・触れる展示も欲しい。
 - ・各出展者ごとに趣向を凝らせていた。
 - ・毎年出させていただいているので、とてもスムーズに搬入出することができました。
 - ・展示場所に説明員がいる期日があっても良いのでは？
 - ・さまざまな業種や団体が展示しているのがいい。しかしながら展示内容が(うちも含め)前回以前とあまり変わらないので、新規性や話題性が薄くなる。
 - ・思った以上に小さいお子さんの来館が多い印象でした。
 - ・クイズを出す際には団体が一番主張したい内容をクイズにすることで閲覧者への興味関心が高まると思った。来年度から改善していきたい。
- 今回から動画を流し続けた。動画を流すことで全体の活気に貢献できたと思う。引き続き来年度も動画を更新しつつ、環境教育の啓発を進めていきたい。

- ・とても丁寧にご連絡や準備をしてくださり、ありがとうございました。
- ・展示のしっぱなしだったのは反省点。会期中に1日か2日は「説明日」を設けて、担当者が終日そこにいるという努力をしないとダメだと思う。
- ・都立の公園でも、区の行政諸機関との連携した運営は必要なので、出展には積極的に取り組みました。
- ・各ブースで展示の説明を直接聞きたかった、展示を見ただけでは分からないことを直接尋ねたかった。
- ・Q2 はなし。来場者がなく何もできなかった。
- ・前回も同じ意見が出たと思いますが展示クイズの答えは子ども、特に年少者にも自分で見て考えられる程度のヒントが必要ではないか。親が答えを教える姿が多くみられる。せつかくの展示内容を理解できない。

Q4. 他の出展者様の館内展示をご覧になり、お気づきの点や感想などございましたらご記入ください。

- ・様々な団体が出展していて、見ごたえがありました。
- ・「見て楽しい」展示が多く、参考になりました。
- ・展示内容も参考になりますが、展示の仕方など参考になることが多いです。
- ・工夫された展示も多いが、見る人に何を見て欲しいのかが不明なものもある。
- ・もっと自社の展示も頑張らなければならないと感じた。
- ・企業の出展者が少ない。新鮮味がなく、従来通りという感じ。
- ・皆さんの展示は色々工夫されていて学ぶものが多かったです
- ・期日を指定して、展示内容を説明する担当者がいるようにした方が良いと感じました。
- ・出展者様それぞれの展示の工夫を拝見いたしました。今後の展示の参考になりました。
- ・学校の出展がよかった。
- ・本校も取り入れていたこともあり、マイクロプラスチックについての展示が多かったので、内容がかぶってしまっていたのが少し気になった。他出展者についても何かで確認できると良いと思った。
- ・すべての展示作品を見て感じたことは、立体的な展示を行うことで人目に付きやすいこと。まずは来館者に見てもらわない限り、展示団体の自己満足で終わってしまう。
- ・学校や企業、NPO等それぞれの団体が、様々な視点でSDGsに取り組んでおられ、とても参考になりました。ととても良い発想の「かめのおうち」のような出展では、展示・パネルづくり方法や発表の仕方を手伝ってあげる必要あり。
- ・日常業務が忙しいので、ほかの出展をじっくり見て回りゆとりがなくて残念でした。
- ・ことばだけでなく、写真や実物がブースは分かりやすかった。
- ・ブース1～10の区間容積が他のブースより狭く、作品を見る余裕もなく、人とぶつかってしまう。メンバーも会場へ行ったが、狭くてじっくり見ることができなかった。次回からは各ブースの空間容積も平等にしてほしいです。狭く暗いので作品がかわいそうです。

Q5. その他ご意見等ございましたら、お聞かせください。次年度以降開催の参考とさせていただきます。

- ・初出展でしたが、今回を参考にしつつ、また機会あれば出展を検討したい。
- ・設営や搬入搬出を平日にしていたので、企業としては大変助かりました。今後もぜひお願いしたいです。
- ・例年よりお客さまが少なかったでしょうか。例年よりパンフレットなどが残っていたように思います。平日の集客が課題のように思います。環境に関心があって、それ目的だけで来ていただくのは難しいように思います。なので、前回エコライフフェアを実施したような無印さんなどの協力を得て実施できるといいですね。クイズラリーが1日しかできなかったなど、課題があったのかとは思いますが、出展者が半日交代でクイズラリーの受付をするものありなのではと思いました。お客さまの様子もわかりますし。昔のようにブースに張り付いて2日間というのも企業としては難しいこともあるので、有人か無人か選べると思います。
- ・この見本市の立ち位置を明確にする必要がある。それがないと評価できない。
- ・①来場者は幼児～低学年、出展内容は子ども向けではない。親が展示を見ているというのは言いわけに聞こえる。
②環境問題があまり意識化されないまま、団体がやっていることの発表会となっているところもある。③出展者交流

会は環境問題にかかわっている人たちのおしゃべり会として、団体連絡会より格段におもしろかった。この場で5分位でも発表内容を紹介させてもらえるとありがたい。

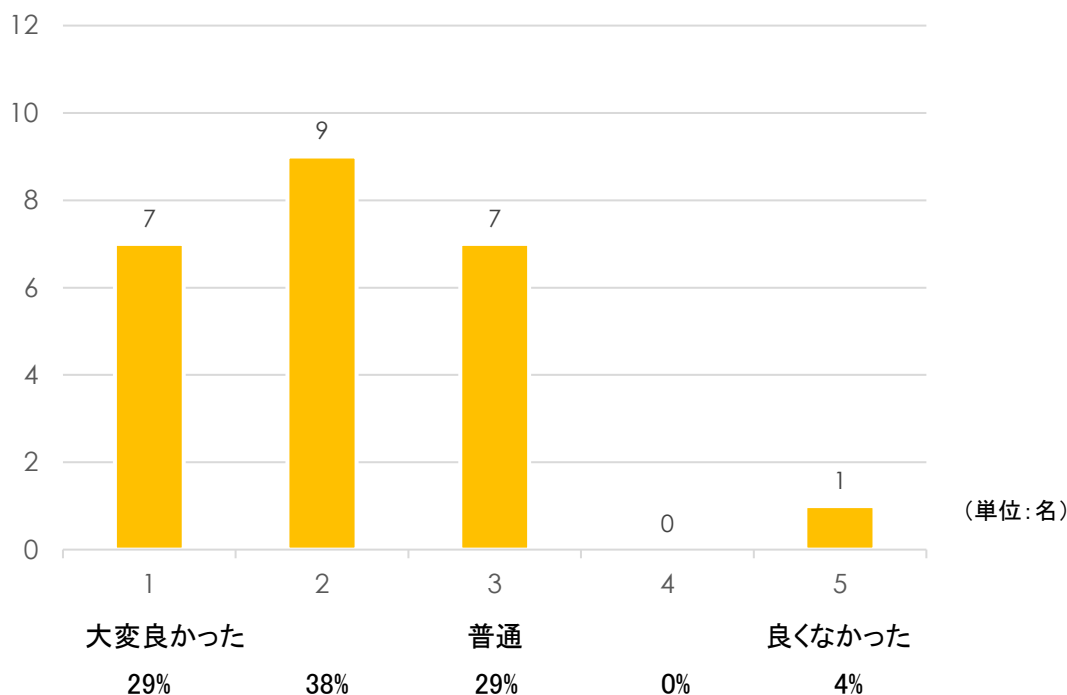
- ・個人的には、ちょっと場違いかなと思いつながら参加させていただきましたが、交流会に参加させていただき、皆さんと少しですがお話しできてよかったです。
- ・来館者数の低下が課題だと感じた。来年度は来館者数を増加させるための工夫が必要(広報活動、内容の変更など)であるため、実行委員会を中心にアイデアを出していきたい。
- ・「環境」というテーマが広く、さらに各団体ごとの活動内容の展示なので、SDGsの番号があっても、とらえにくい。
- ・各ブースに担当者がいなく、ただ展示だけで良く理解できませんでした。
- ・次年度は、オンライン展示の参加に興味があります。
- ・来年度もよろしく願います。
- ・また来年もあれば参加させていただけると幸いです。今後ともよろしく願います。
- ・エコポリの方々実行委員会の方々お世話になりました。
- ・ありません。エコポリスセンタースタッフのみなさん、ご苦労様でした。
- ・エコポリスセンタースタッフのみなさん、実行委員会のみなさまに感謝いたします。

Web版 出展者アンケート

アンケート実施期間：2024年3月1日～3月14日

回答者数：24/41 出展者

Q1-1. 今回「見本市」Web版に出展されて、いかがでしたか？

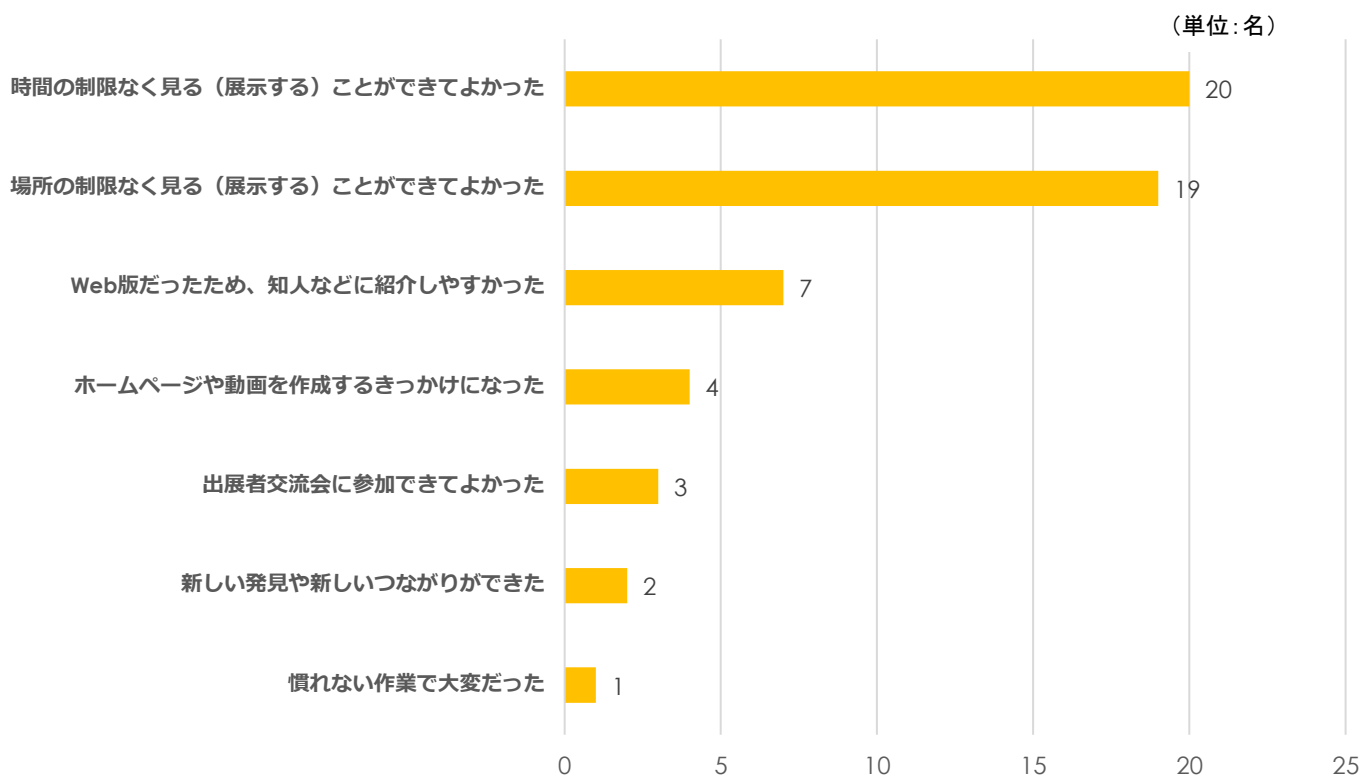


Q1-2. 上記 Q1 をお答えいただくにあたって、何か理由がございましたらご記入ください。

- ・時間・場所関係なく見ることができて良いと思います。
- ・資料作りで1年の振り返りができる。
- ・例年通り、弊社を知らない方にも取り組みを知っていただく機会となった。
- ・各出展者の活動内容が参考になった。
- ・活動をコンパクトに表現する機会ができた。

- ・それなりに工夫した。
- ・昨年とあまり変わったことができなかった。
- ・閲覧者の反応が直接伝わらないが、どなたかが見てくれ、参考にさせていただけたならうれしいです。
- ・アクセス数が少ないかと思った。
- ・なれない作業で改善点がたくさんあった。
- ・こちらの準備不足で、動画などが準備できず少し残念でした。
- ・様々な方に、グローブの取り組みを知っていただける機会となったため。
- ・出展ただけで反応等確認していないので、判断できない。
- ・都立赤塚公園に残る自然の大切さを視覚的・感覚的に訴え、保護活動への参加を募ることを目指しましたが、あれで良いのかはよくわかりません。マンネリ化していることは事実なので、何とかしなければという思いです。
- ・都立赤塚公園が所在している板橋区の区民のみなさまに、もっとよく知っていただくために、赤塚公園サービスセンターの様々な事業を紹介しました。加えて、友の会参加団体の活動紹介を一括して紹介しましたが、盛り沢山すぎて難しかった・・・。

Q2: Web 版出展にあたり、以下のうち、あてはまるもの全てにチェックをお願いいたします。
(複数回答)



Q3. Web 版出展にあたり、お気づきの点や感想などございましたら、ご記入ください。

- ・修正など迅速に対応していただき、ありがとうございました。
- ・連続で出展させていただいていることもあり、クイズの出し方が難しくなってきた感がある。
- ・サムネイルが見えるような動画のリンクの貼り方がよかった。
- ・手ごたえが感じられない。
- ・もう少し新しいコンテンツを入れて行きたい。
- ・担当者の出し方やクイズなど工夫があるが、全体的にアクセスは少なく、Web 版の存在をもっと知ってもらおうとよい。
- ・出展した内容の見直しが必要だと感じた。見る側の視点をもっと大事にしなければならないと思った。

Q4. 他の出展者様のページをご覧になり、お気づきの点や感想などございましたらご記入ください。

- ・団体・企業・教育機関の行う様々な活動を知ることができた。
- ・ターゲットを子ども向けに統一すると良いと思いました。
- ・写真や動画の有無・種類などでわかりやすさが変わると感じた。
- ・検索もしやすく見やすい。
- ・他のページを見なかった。
- ・他者のページをあまり拝見しなかった。
- ・リアル展示含め、皆さまとても工夫されて Web 上でも PR されていて学ぶものがたくさんありました。
- ・環境や SDGs に関する様々な取り組みを拝見し、刺激を受けました。
- ・様々な団体さまの取り組みを見て学ぶことができ、良かった。

Q5. その他ご意見等ございましたら、お聞かせください。次年度以降開催の参考とさせていただきます。

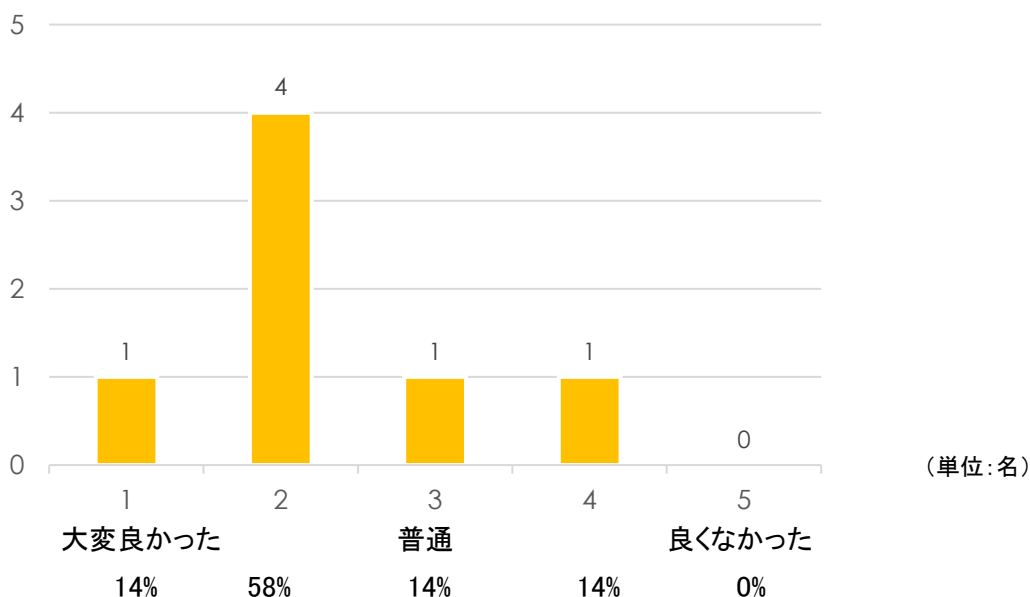
- ・次回出展する際の参考にしたいため、前回のようにアーカイブを残していただけると助かります。
- ・貴重な機会をいただいていると考えており、またお声かけいただければできる限り参加させていただければと思います。
- ・作成期間が短いように思う。長くして効果があるものでもないが、その点の工夫が必要。
- ・閲覧者数が少なかった
- ・こちらの認識不足だったのかもしれませんが、最初の Web 公開の連絡をいただいた際にパスワードを入れてうまく入ることができませんでした。後日、入ることができ細かく拝見させていただきました。毎年継続して Web 掲載する団体には「昨年の内容を引継ぎ」など作業の簡素化ができればとても助かります。
- ・個人的に、もっとしっかり準備をして臨みたいと思います。
- ・環境や社会貢献の取り組みを発表する場をご提供いただき感謝申し上げます。引き続きよろしくお願いいたします。
- ・エコポリの皆様 ありがとうございます。

ワークショップ 出展者アンケート

アンケート実施期間：2024 年 3 月 1 日～3 月 14 日

回答者数：7/11 出展者

Q1-1. 今回ワークショップに出展されて、いかがでしたか？



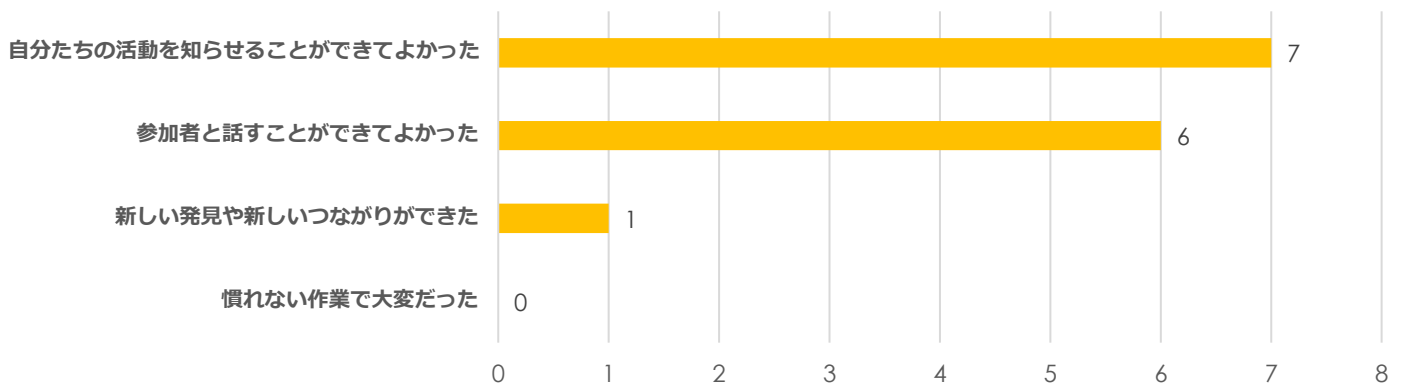
Q1-2. 上記 Q1 をお答えいただくにあたって、何か理由がございましたらご記入ください。

- ・参加者が作品を持ち帰りできるのが良かった。
- ・子どもたちの笑顔が見れてよかった。
- ・キットを通じて太陽熱のことを理解していただけた。
- ・直接来館者と接する機会はやはり重要。
- ・小さいお子さんの参加が多く、もう少し簡単に作業できるようなものも準備すればよかったかなと思いました。できあがった作品が可愛いものがたくさんできていたので、よかったかなと思います。
- ・当日の担当者から、雨にもかかわらず参加者が多かったとの報告を受け、「環境なんでも見本市」に興味のある方が多くいらっしゃることがわかり、良かった！と思います。

Q2: ワークショップ出展にあたり、以下のうち、あてはまるもの全てにチェックをお願いいたします。

(複数回答)

(単位:名)



Q3. ワークショップ出展にあたり、お気づきの点や感想などございましたら、ご記入ください。

- ・参加者が子どもであり活動テーマの理解につながらないが、楽しく参加できることが大切。
- ・奥の会場だったので、正面玄関から誘導サインをすればよかった。
- ・同時間に3ヶ所でやるのがいい。相乗効果で参加者がまわる。
- ・やってよかった。また次回もチャンスがあれば参加したいと思います。

Q4. その他ご意見等ございましたら、お聞かせください。次年度以降開催の参考とさせていただきます。

- ・親子で参加しているのを見ていて幸福感があった。
- ・体験人数に限りがあるが、ワークショップ会場にもっとたくさんの来場者がくるようにしたい。
- ・90分ではなく120分でもいいかも。
- ・もう少し簡単なものも準備して参加したいです。

Ⅶ. 環境なんでも見本市実行委員会について

1. 環境なんでも見本市実行委員会とは

エコポリスセンターで実施する「環境なんでも見本市」を、広く区民や登録環境団体(エコポリスセンターに登録する区民による環境団体)、企業などと協働で企画・運営するために組織する会。昨年度、一昨年度の「環境なんでも見本市」出展者、および登録環境団体、かんきょう観察員、エコライフサポーター(エコポリスセンターに登録するボランティア)へ呼びかけをし、立候補制で実行委員になっていただいた。

2. 環境なんでも見本市実行委員 構成

赤塚公園ニリンソウを守る会、いたばしエコ塾、NPO 法人 いた・エコ・ネット、NPO 法人 SDGs いたばしネットワーク、NPO 法人 水未来人、おもちゃの病院板橋、新婦人絵手紙サークル 各団体各 1 名 計 7 名

3. 環境なんでも見本市実行委員会 開催日時

回	日時	実行委員参加者数	事務局*参加者数
第 1 回	2023 年 9 月 12 日(火) 10 時 30 分～12 時	7	6
第 2 回	10 月 6 日(金)15 時～17 時	7	6
第 3 回	11 月 21 日(火) 11 時～12 時 30 分	4	6
第 4 回	2024 年 1 月 12 日(金) 13 時 30 分～15 時 40 分	7	6
第 5 回	3 月 22 日(金)13 時 30 分～15 時 30 分	4	6

※事務局の構成: 板橋区環境政策課 環境教育係 1 名、エコポリスセンター 5 名

4. 実行委員の感想

(1) 実行委員長

今回の開催は、新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行し、制限のない開催でした。出展数は昨年より 9 件増え(館内展示 9、Web 版 5、同時出展あり)、高校生や大学・専門学校生等の次世代の参加も増えましたが、見学者は館内、Web 版とも目標値の約 60%、前回の 70～80%で集客力の弱さ、内容への関心の低さを感じられました。また一か月間の長い期間の開催は、平日やイベントがない日は閑散とし間延びしてしまった感じでした。良かった点は、開始前に出展説明会(含む交流会)、最終日に交流会を実施し、出展者の肌感や多くのアドバイスをいただく機会となりました。また開会式・閉会式の実施、周辺(1km 圏内)小中学校への訪問、出展者への週間報告など新しい試みも実施しました。

今後は「見本市」を市民団体はもとより環境課題に取り組む企業の展示、個人の活動など幅広い活動紹介の場として、また出展者との出会いの場を工夫することで、たくさんの方が環境をテーマに接する機会を増やすことが大切と考えます。

(2) 実行委員

- ・出展説明会・交流会、出展者交流会を実行委員が企画・運営するなど、より市民主導型で見本市の運営ができた。
- ・実行委員に新たなメンバーが加わり、さまざまな意見が出て、実行委員会が活発化してきた。一方、出展者と実行委員との間に距離があるため、両者を密接にし、皆でどのように盛り上げていくかが課題。
- ・出展者や参加者からは、館内展示で出展者による説明が欲しいとの声が複数寄せられているため、次年度は開催方法を見直し、コロナ禍以前の週末の 2 日間開催(対面)に戻すことを検討している。

リアル展示でも Web でも楽しめる!



第23回 環境 なんでも見本市



令和6年

2/1 木 9:00 ~ 2/29 木 12:00

入場・参加
無料

テーマ: ^{ちきゅう}いたばしから ^{みらい}地球の未来を ^{かんが}考えよう!

環境活動・SDGs 推進に取り組むさまざまな団体・個人の活動・成果を紹介します。



館内展示

実際に見たい方はこちら!
館内で見られない団体も!

日時 2月1日(木)~2月29日(木)
9:00~17:00
(※最終日は12:00まで)

場所 エコポリスセンター 地下1階

Web版

期間中いつでも、
どこでも見られる!

日時 2月1日(木) 9:00 ~
2月29日(木) 12:00 まで

場所 エコポリスセンター HP



7-7ショッ7 当日付

気軽に楽しめる工作など!

日時 2月24日(土)・25日(日)
午前の部 10:00~11:30
午後の部 13:30~15:00

場所 エコポリスセンター 地下1階

※開催内容を変更する場合がございます。最新情報はエコポリスセンターホームページでご確認ください。



【公共交通機関のご案内】
●東武東上線ときわ台駅北口より赤羽駅西口行きバス(約10分) 前野小学校 下車徒歩2分
●都営三田線志村坂上駅下車 A2出口より徒歩14分
●土・日・祝日と夏休み期間中のみエコポリスセンター・教育科学館・熱帯環境博物館・リサイクルプラザの4館と西台・ときわ台の2駅を循環する無料送迎バスを運行しています。

【開催時間】9:00~17:00
【休館日】毎月第3月曜日(祝日の場合は直後の平日になります)
〒174-0063 東京都板橋区前野町4-6-1
TEL: 03-5970-5001 FAX: 03-5970-2255
URL: <https://itbs-ecopo.jp>



ゼロカーボン
いばし2050
by 2050

エコポリスセンターは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



主催: 板橋区 / 企画・運営: 環境なんでも見本市実行委員会

リアル展示でも Webでも楽しめる!



第23回 環境 なんでも見本市



館内展示
Web版

令和6年

2/1 木 9:00 ~ 2/29 木 12:00



★24(土)・25(日)開催のワークショップを裏面でご紹介!

テーマ: ^{ちきゅう}いたばしから^{みらい}地球の^{かんが}未来を考えよう!
環境活動・SDGs 推進に取り組むさまざまな団体・個人の活動・成果を紹介します。

入場・参加
無料



主催:板橋区/企画・運営:環境なんでも見本市実行委員会

同時
開催!

どなたでもご参加いただけます!

いたばし ECO フェスタ 2024 —ユース環境活動発表会—
(主催:ユース環境活動発表会サポーターチーム)

日時:2月3日(土) 12:30 ~ 16:30

場所:エコポリスセンター 地下1階 視聴覚ホール

おもちゃの病院

(主催:おもちゃの病院板橋)

日時:2月10日(土) 10:00 ~ 15:00

場所:エコポリスセンター 地下1階 環境研修室

いきものふれあいコーナー

(協力:日本ペット&アニマル専門学校)

日時:2月23日(金・祝) 10:00 ~ 16:00

場所:エコポリスセンター 1階フロア



環境なんでも見本市 **ワークショップ** (館内)

日時：令和6年2月24日(土)・25日(日)

午前の部 10:00～11:30 午後の部 13:30～15:00

場所：エコポリスセンター 視A…地下1階 視聴覚ホールA 視B…地下1階 視聴覚ホールB 研…地下1階 環境研修室

参加費：無料 申込：不要 ※直接ご来館ください。時間内でも定員に達し次第、受付を終了いたします。

24日(土) 午前の部

Tシャツでリボン作り

(kanta&sou'ing)

場所：視A 定員：30名

着なくなったTシャツ(持参も可)で、
かわいいリボンを作りましょう!



東京各地の環境の取り組みを見てみよう

(オール東京62「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」)

場所：視B 定員：なし

東京の各地で取り組まれている環境アク
ションを、地図を使ってさぐってみよう



一緒に作ろう! 紙すきはがき

(東京都チャレンジプラストッパン株式会社)

場所：研 定員：A)16名、B)80名

A) 紙パックが原料のエコな手すきはがき作りを体験しよう!
B) 手すきはがきにお手紙を書こう!



25日(日) 午前の部

海辺のピンチを作ろう!

(NPO 法人 水未来人)

場所：視A 定員：80名

貝がらやシーグラス、海藻などを使って
オリジナルなピンチを作ってみよう!



折り紙でSDGs

(NPO 法人 SDGs いたばしネットワーク)

場所：視B 定員：20名

SDGs カラー17色の折り紙を使って、
G'sくんを作り、SDGsを楽しく学ぼう!!



エコバッグにスタンプ!!

(株式会社 空調服)

場所：研 定員：100名

エコバッグにスタンプやお絵かきをし
て、自分だけのエコバッグを作ろう!



24日(土) 午後の部

太陽熱温水器を作ってみよう!

(一般社団法人ソーラーシステム振興協会)

場所：視A 定員：A)30名、B)10名

A) 太陽の熱エネルギーでお湯をわかす太陽熱温水器を工作キットで作ってみよう
B) 太陽熱利用システムのめりえ



木の葉書に絵を描こう

(一般社団法人板橋区建設関連協会)

場所：視B 定員：30名

間伐材の杉の葉書に自然塗料で絵を描こう!



25日(日) 午後の部

環境カードゲーム「シロクマ」を体験しよう!

(Team 板橋)

場所：視A 定員：24名

環境と経営を考えられるカードゲーム
「シロクマ」で、遊びながら学ぼう!



コットン(綿)でストラップやマグネットを作ろう

(NPO 法人 いた・エコ・ネット)

場所：視B 定員：100名

板橋で育てたオーガニックコットンを使って、オ
リジナルなマグネットやストラップを作ろう!



こねこね石けんで作ってみよう!!

(板橋区・生活クラブ運動グループ地域協議会)

場所：研 定員：40名

環境にやさしい石けんを粘土のように型抜
きしたり、こねこねして、動物などを作ろう!



エコポリスセンター

【開館時間】9:00～17:00 【休館日】毎月第3月曜日(祝日の場合は直後の平日になります)

〒174-0063 東京都板橋区新町4-6-1

TEL: 03-5970-5001 FAX: 03-5970-2255 URL: <https://tbs-ecopo.jp>

【公共交通機関のご案内】

●東武東上線ときわ台駅北口より赤羽駅西口行きバス(約10分)

前野小学校下車徒歩2分

●都営三田線志村坂上駅下車 A2出口より徒歩14分

●土・日・祝日と夏休み期間中のみエコポリスセンター・教育科
学館・熱帯環境植物館・リサイクルプラザの4部と若木・とき
わの2部を循環する無料送迎バスを運行しています。



第 23 回環境なんでも見本市 実施報告書

発行: 令和 6 年 4 月

主催: 板橋区

企画・運営: 環境なんでも見本市実行委員会

板橋区立エコポリスセンター(指定管理者: 板橋エコみらいプロジェクト)

TEL: 03-5970-5001 FAX: 03-5970-2255

〒174-0063 板橋区前野町 4-6-1
